## ヘッド・ヒートアップカートリッジヒーター

## ヒーターヘッドに十分な熱量を集中できるヒーター

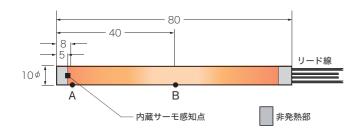
プラスチック界に於ける技術の進歩には目を見はるものがあり、たえず新しいシステムが生み出されています。その中でヒーターのはたす役割はかなりなウエイトをしめています。とくにチップに於いてはヒーターは欠かせません。にもかかわらず満足感をあたえるには未だ不十分なのがヒーターの現状です。それはチップの先端の温度を十分に上げるにはヒーターヘッドのパワー不足はいなめません。そこで生まれたのがヘッド・ヒートアップ型ヒーターです。

本来ヒーターの先端部 (Head) は非発熱部が 5 mm位設けられている為にチップのような先端部により高い熱を必要とする には芳しくありません。チップ先端を必要温度に上げるとチップ中央部もより高くなって、樹脂分解などはかばかしくありません。それを補うに十分な熱量をヒーターヘッドに集中させたヒーターです。

## ■ 仕様 HI-WATT-ヘッド・ヒートアップCH (ハイワットヘッド・ヒートアップカートリッジヒーター)

| 外 径     | 6¢, 6.25¢, 8¢, 9.5¢,10¢,12¢,12.7¢,13¢,15¢,15.8¢,16¢,20¢ |  |
|---------|---|--|
| ヒーター長   | 50mm以上  |  |
| リード線長さ  | 標準 200 mm   |  |
| サーモカップル | CA, IC,   |  |

## ヒーター表面温度の比較(測定点 A・B)



◆製品: CAサーモ入りカートリッジヒーター 10<sup>¢</sup>×80ℓ 200V 200W



| 測定点品名                   | А       | В     |
|-------------------------|---------|-------|
| HI-WATTスタンダードカートリッジヒーター | 322.5°C | 375℃  |
| ヘッド・ヒートアップカートリッジヒーター    | 322.5°C | 335°C |

※内蔵サーモを400℃に設定した時のヒーター表面A⋅Bの温度です。

